



統合報告書

2021

「統合報告書2021」の発行にあたって



代表取締役社長 佐々木 一郎

ブラザーグループは、このたび、グループ初の統合報告書となる「統合報告書2021」を発行いたしました。「統合報告書2021」では、従来の「ブラザーコミュニケーションレポート」と「ブラザーグループCSR報告書」を再編し、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまに向けて、当社グループの中長期的な価値創造についてより深くご理解いただくための情報開示に努めています。

当社グループは創業以来、お客様の課題を解決し、お客様の幸せに貢献することを目指してきました。今回の「統合報告書2021」では、この企業文化ともいえる“At your side.”の精神を軸に、当社グループならではの強みを生かして、長期的に社会価値を拡大していく価値創造の考え方を明らかにするとともに、2022年4月からのブラザーグループの新ビジョン「At your side 2030」の概要、各事業戦略、企業価値向上を支える基盤としてのE（環境）・S（社会）・G（ガバナンス）に関する取り組みを報告しています。

作成にあたっては、VRF（Value Reporting Foundation、旧IIRC）が提唱する「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省が提唱する「価値協創のための総合的開示・対話ガイダンス」なども参照しながら、各部門が協力して作成しています。私は、その作成プロセスおよび記載内容が正当であることをここに表明いたします。

ブラザーグループは、今後も「統合報告書」を、株主・投資家の皆さまをはじめ、すべてのステークホルダーの方々との建設的な対話促進のためのツールとして活用するとともに、事業を通じた持続可能な社会への貢献と企業価値の向上に努めていきます。

2021年11月

編集方針

「統合報告書2021」は、ブラザーの中長期的な価値創造について、財務・非財務情報の両面から統合的にご説明し、独自の持続可能な価値創造ストーリーをより多くのステークホルダーの皆さまに分かりやすくご紹介するための「統合報告書」として編集しています。

編集にあたり、経済産業省の「価値協創のための総合的開示・対話ガイダンス」、VRF（Value Reporting Foundation、旧IIRC）の「国際統合報告フレームワーク」を参照しています。より詳細な情報は、ブラザーのホームページ「ブラザー企業情報」をご覧ください。

 ブラザー企業情報 <https://global.brother/ja/corporate/>



価値協創
ガイダンス

報告対象期間

2020年度（2020年4月1日から2021年3月31日）を主たる報告対象期間としています。一部、2021年4月以降の情報も含まれます。

対象会社

ブラザー工業株式会社（ブラザー工業）およびグループ会社

CONTENTS

ブラザーの価値創造ストーリー

ブラザーの使命	02
ブラザーの歴史	04
ブラザーの強み	06
ブラザーの事業	08
ブラザーの価値創造の考え方	10

経営戦略

社長メッセージ	12
ブラザーグループ 新ビジョン	18
事業戦略	
プリンティング・アンド・ソリューションズ事業	20
パーソナル・アンド・ホーム事業	22
マシンリー事業	24
ネットワーク・アンド・コンテンツ事業	26
ドミノ事業	28
強固な経営基盤	
人材	30
研究開発・知的財産	32
生産／販売・サービス	33

ESGへの取り組み

持続的な価値創造のため ESGを重視した経営を実践	34
環境への取り組み	36
TCFD	38
社会への取り組み	40
コーポレートガバナンス	
代表取締役会長メッセージ	42
役員一覧	44
コーポレートガバナンス	48
社外取締役メッセージ	54
リスクマネジメント	55
コンプライアンス	58

財務セクション

財務・非財務ハイライト	60
11カ年データ	62
ファイナンシャル・レビュー	64
連結財務諸表	66

会社情報・株式情報

会社情報	72
株式情報	73